

いし夏

とん原 いとしい夏をも

夏はすく

心を解放された  
くわねてくま

昔もそうだった

月か去る 舟出た 月が去る

ミイケ 炭鋸 作らば月が去る

あんな子り けむいので

さそや 五月のこ

けむたかろ サイヨイヨイ

と言つていた

景気のよりの時のかた声

不景気の時も

あをとりながすのかた

元気のよい人が来た

千切り 手のと

その声は 景気がいい

いびたちも 羊大木と

トシヤツ シヤツと似た色の木

へる心し 土印をしたやつてい

手取りを

明るくする かけをしい

よく 考えをい

明 36 7日

手取りを つかふく

ちゃんと

あらい

い 夏に 守りそう

2025  
8/4